

ながさき女性活躍応援企画

働きやすい職場環境の整備、ライフステージに応じたきめ細かな就労支援、人材育成・登用促進など
女性の活躍推進に積極的に取り組んでいる企業を紹介します。奇数月第1水曜日に掲載します。

Vol. 9

第25350号 (日刊)

9月6日(水) 16頁 160円

長崎新聞

発行所 長崎新聞社
長崎市本町3-1 電話095-28801
©長崎新聞社2017

販売部 095-2880100
編集局 095-2880101
印刷局 095-2880102
読者サービスセンター 095-2880103
営業部 095-2880104
経理部 095-2880105
総務部 095-2880106
人事部 095-2880107
広報部 095-2880108
編集局 095-2880109
印刷局 095-2880110
読者サービスセンター 095-2880111
営業部 095-2880112
経理部 095-2880113
総務部 095-2880114
人事部 095-2880115
広報部 095-2880116

県産紙宣言。

福徳不動産



李仙美(イソンミ)さん

2016年4月入社。同年8月から須賀町に配属され、賃貸物件の提案や案内、契約などの業務を担当している。テレビドラマを見て日本語を勉強し、好きなドラマは「SPEC」。

趣味、旅行。今行ってみたい場所はインドネシアなどの海外。ランチカーで県内をはじめ、佐賀県などにドライブすることも。

私は韓国南部にある蔚山^{ウサン}の出身で、地元の大学を出た後、母が経営するエステ店で働いていました。平仮名の形に興味を持ち高校時代から日本語を学び、大学でも日本語を専攻していたことから、「日本で働きたい」という思いがありました。そんな中、日本の求人情報を紹介するウェブサイトで見つけた福徳不動産が会社説明会を開くこと知り、その日のうちに参加の申し込みをしました。説明会には社長が韓国にまで足を運んでおり「人事部に力を入れているんだ」と、とても好印象。内定後も社長が自宅近くまで来て両親と話してくれるなど、安心して日本で就職することができました。

福徳不動産では将来の海外展開を見据えて外国人の採用に力を入れており、私が配属されている浜町店も4人中2人が韓国出身。みんな年が近いこともあって明るくフレンドリーな職場で、全員が意見を言い合える環境が整っていると感じます。ただ、仕事では言葉の壁もあって、私が伝えたいことがお客さまにしっかり伝わらずお叱りを受けることもありました。だからこそ、「語学力が足りない分、全力でお客さまのことを考えよう」との気持ちで大切にして仕事と向き合っています。お客さまの中には「李さんにもう一回部屋を探してもらいたい」と私の姿勢を評価してくださる方もおり、やりがいを感じながら働いています。

賃貸営業店舗の店長は社内の公募で選ばれ、同じ韓国出身の社員の中には「ぜひやってみたい」と手を挙げた人もいます。私は1年目の時に目標にしていた宅建物取引士の資格試験に合格しました。今後は店長をはじめ、社内の別部署を経験するなど仕事の幅を広げていきたいと考えています。



企業情報

- 従業員数 ● 128人(うち女性61人)
- 福利厚生 ● 社会保険、有給休暇、育児休業、家族手当、社宅手当、資格手当、シングルマザー手当など。
- 採用 ● 日本、韓国、台湾の三方で新卒採用。詳しくはHP<http://www.fukutoku-estate.com/>
- 問い合わせ先 ● 095-822-2919(代表)